



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月7日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 福岡中央銀行  
コード番号 8540 URL <http://www.fukuokachuo-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 末松 修  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 (氏名) 中島 健二  
四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 特定取引勘定設置の有無 無  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 092-751-4429

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,611	△23.1	321	△62.8	225	△59.2
24年3月期第1四半期	3,396	23.9	864	269.2	552	324.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	8.30	—
24年3月期第1四半期	20.37	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	481,340	20,995	4.3
24年3月期	468,311	21,060	4.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 20,995百万円 24年3月期 21,060百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,100	△17.8	300	△81.7	200	△80.1	7.37
通期	10,100	△11.4	500	△64.4	300	△47.2	11.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	27,371,605 株	24年3月期	27,371,605 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	269,121 株	24年3月期	269,121 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	27,102,484 株	24年3月期1Q	27,106,066 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	5
※ 平成25年3月期 第1四半期決算説明資料 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績につきましては、経常収益は、その他業務収益の減少等を主因に前年同期比7億85百万円減少し26億11百万円となりました。

一方、経常費用は、その他経常費用の減少等を主因に前年同期比2億43百万円減少し22億89百万円となりました。

その結果、経常利益は前年同期比5億43百万円減少の3億21百万円となり、四半期純利益につきましても、前年同期比3億27百万円減少の2億25百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (主要勘定の状況)

当第1四半期末の主要勘定残高につきましては、預金及び譲渡性預金は、前事業年度末比197億60百万円増加の4,549億82百万円となりました。貸出金につきましては、前事業年度末比29億64百万円減少の3,370億59百万円となりました。有価証券につきましては、前事業年度末比63億円増加の989億99百万円となりました。

#### (資産、負債および純資産の状況)

資産につきましては、コールローンや有価証券等の増加により、前事業年度末比130億29百万円増加の4,813億40百万円となりました。

負債につきましては、預金等の増加により前事業年度末比130億93百万円増加の4,603億44百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の減少等により前事業年度末比65百万円減少の209億95百万円となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期及び通期の業績予想につきましては、平成24年5月14日公表の数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	21,916	17,328
コールローン	—	14,500
買入金銭債権	0	—
有価証券	92,699	98,999
貸出金	340,023	337,059
外国為替	146	159
その他資産	1,753	1,607
有形固定資産	13,822	13,756
無形固定資産	136	134
繰延税金資産	962	1,033
支払承諾見返	229	242
貸倒引当金	△3,378	△3,481
資産の部合計	468,311	481,340
<b>負債の部</b>		
預金	429,378	449,515
譲渡性預金	5,843	5,466
借入金	7,000	—
外国為替	8	—
その他負債	2,168	2,563
役員退職慰労引当金	197	131
睡眠預金払戻損失引当金	110	110
再評価に係る繰延税金負債	2,314	2,314
支払承諾	229	242
負債の部合計	447,251	460,344
<b>純資産の部</b>		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	1,203	1,203
利益剰余金	12,910	13,067
自己株式	△119	△119
株主資本合計	16,495	16,652
その他有価証券評価差額金	371	150
土地再評価差額金	4,193	4,193
評価・換算差額等合計	4,565	4,343
純資産の部合計	21,060	20,995
負債及び純資産の部合計	468,311	481,340

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
経常収益	3,396	2,611
資金運用収益	2,464	2,363
(うち貸出金利息)	1,952	1,886
(うち有価証券利息配当金)	500	465
役務取引等収益	217	235
その他業務収益	701	1
その他経常収益	13	11
経常費用	2,532	2,289
資金調達費用	192	172
(うち預金利息)	186	169
役務取引等費用	179	190
営業経費	1,776	1,753
その他経常費用	384	173
経常利益	864	321
特別損失	0	9
固定資産処分損	0	9
税引前四半期純利益	863	312
法人税、住民税及び事業税	170	87
法人税等調整額	140	△0
法人税等合計	311	87
四半期純利益	552	225

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成25年3月期 第1四半期決算説明資料

(1) 損益の概況

(単位:百万円)

	平成25年3月期 第2四半期(累計) の予想値	平成25年3月期	前年同期比	平成24年3月期
		第1四半期 (3ヵ月間)		第1四半期 (3ヵ月間)
業務粗利益		2,237	△ 773	3,010
資金利益		2,191	△ 80	2,271
役務取引等利益		44	7	37
その他業務利益		1	△ 700	701
経費(除く臨時処理分)		1,714	△ 22	1,736
人件費		960	△ 4	964
物件費		671	△ 2	673
税金		83	△ 14	97
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	【1,000】	522	△ 752	1,274
除く国債等債券損益【コア業務純益】	【1,000】	522	△ 52	574
一般貸倒引当金繰入額 ①		△ 51	△ 11	△ 40
業務純益	【1,100】	573	△ 741	1,314
うち国債等債券損益		—	△ 700	700
臨時損益		△ 251	199	△ 450
うち不良債権処理額 ②		216	37	179
うち株式等損益		—	243	△ 243
与信関係費用(① + ②)	【500】	165	26	139
経常利益	【300】	321	△ 543	864
特別損益		△ 9	△ 9	△ 0
税引前四半期純利益		312	△ 551	863
法人税、住民税及び事業税		87	△ 83	170
法人税等調整額		△ 0	△ 140	140
法人税等合計		87	△ 224	311
四半期純利益	【200】	225	△ 327	552

(注)平成25年3月期第2四半期(累計)の予想値は、平成24年5月14日に公表したものです。

(2) 金融再生法ベースの категорияによる開示

(単位:百万円、%) (参考) (単位:百万円、%)

	平成24年6月末	平成23年6月末	平成24年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,277	9,273	8,540
危険債権	7,416	6,916	7,527
要管理債権	2,741	2,003	2,446
合計(A)	19,435	18,193	18,514
正常債権(B)	318,150	317,563	321,999
総与信額(C) = (A)+(B)	337,585	335,756	340,514
不良債権比率(A)/(C)	5.75	5.41	5.43

(注) 上記の各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しております。

また、同計数は、当行の定める自己査定基準に基づく四半期末時点の資産査定の結果による債務者区分を基に集計しております。

なお、当行は部分直接償却は実施しておりません。

※債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、利払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

※ 平成24年6月末の金融再生法開示債権は、平成24年3月末より921百万円増加し、19,435百万円となっております。また、総与信額に対する開示債権の比率は5.75%となっております。

(3) 自己資本比率(国内基準)

(参考)

	平成24年9月末(予想値)	平成24年3月末(実績)
自己資本比率	8.6%程度	8.63%
Tier1比率	6.8%程度	6.85%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

## (4) 時価のある有価証券の評価差額

	(単位:百万円)				(参考) (単位:百万円)							
	平成24年6月末				平成23年6月末				平成24年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	96,274	357	2,972	2,614	93,592	△ 2,347	1,272	3,620	89,954	649	2,343	1,693
株式	5,567	△ 1,557	115	1,673	5,827	△ 2,192	92	2,284	6,533	△ 543	277	821
債券	85,884	2,849	2,855	6	80,214	1,131	1,165	34	77,521	2,049	2,062	13
その他	4,822	△ 934	0	934	7,551	△ 1,286	14	1,301	5,899	△ 856	2	858

- (注) 1. 各四半期末の「評価差額」は、それぞれ各四半期末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
2. 「うち益」「うち損」はそれぞれ「評価差額」の内訳であります。
3. その他有価証券の株式については(四半)期末月1ヵ月平均の市場価格等に、それ以外については(四半)期末日の市場価格等に基づいて算出しております。
4. 子会社・関連会社株式は、該当ありません。
5. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位:百万円)				(参考) (単位:百万円)							
	平成24年6月末				平成23年6月末				平成24年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	2,100	△ 437	—	437	3,099	△ 505	—	505	2,100	△ 434	—	434

## (5) デリバティブ取引

金利関連取引、通貨関連取引、株式関連取引、債券関連取引、商品関連取引、その他  
該当事項はありません。

(6) 預金・貸出金残高

① 預金(末残)

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	平成24年6月末	平成23年6月末
預金	454,982	445,340
うち個人預金	337,353	325,265

平成24年3月末
435,222
338,037

(注) 預金には譲渡性預金を含んでおります。

② 貸出金(末残)

(単位:百万円、%)

(参考) (単位:百万円、%)

	平成24年6月末	平成23年6月末
貸出金	337,059	335,209
うち中小企業等貸出残高	304,214	304,702
中小企業等貸出比率	90.25	90.89
うち個人ローン残高	53,267	53,540
個人ローン比率	15.80	15.97

平成24年3月末
340,023
306,334
90.09
53,408
15.70

(7) 個人預かり資産残高

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	平成24年6月末	平成23年6月末
個人預かり資産残高	20,488	20,963
投資信託	5,579	5,437
個人年金保険	8,363	8,219
外貨預金	100	87
公共債	6,444	7,218

平成24年3月末
20,711
5,830
8,348
95
6,436

以 上